申し込み時の必要事項

① 行事名（希望する日時・曜日・会場・コースなども） ② 住所（郵便番号も） ③ 氏名（ふりがな） ④ 年齢
⑤ 電話番号（ファクスの方はファクス番号、メールの方はEメールアドレスも） ⑥ 学校名・学年（児童・生徒のみ）
⑦ 返信先（往復はがきの場合） ※申し込みは1人（1組）1通です

さっぽろ雪まつり

日2月5日(木)～11日(祝)。
＜**大通会場**＞
時間夜間照明は22時まで。
所大通公園1丁目～12丁目。
＜**すすきの会場**＞
時間夜間照明は23時（最終日は22時）まで。
所駅前通南4条～南6条。
＜**つどーむ会場**＞
時間9時～17時。
所東区栄町885。
問同実行委員会☎(281)6400、HP

農試公園屋内広場 パークゴルフ一般開放

日定1月14日(水)、27日(火)9時～12時、13時～16時。各回100人。
¥390円。高校生230円。
申当日会場へ直接。先着
申込先 問農試公園（西区八軒5西6）☎(615)3680、HP

モエレ沼公園催し

＜**スノーキャンドルの灯(あか)りをともそう**＞
日1月17日(土)15時～16時30分。
＜**鉄製キーホルダー作り**＞
日2月11日(祝)13時～14時、14時～15時、15時～16時、16時～17時。
対¥小学生以上の方各5人。小学生は保護者同伴。600円。
申☎、FAX。**上欄必要事項**を記入し、1月15日(木)から。先着。HP
申込先 問モエレ沼公園（東区モエレ沼公園）☎(790)1231、FAX(792)2595

子ども・子育て

野山でアイヌの子ども遊び体験

日所2月8日(日)、15日(日)11時～14時。アイヌ文化交流センター（南区小金湯27）。
対小中学生各20人。小学1年・2年の方は保護者同伴。
¥30円。
申はがき、☎、FAX、E、直接。**上欄必要事項**とバス送迎の有無を記入し、1月30日(金)（必着）まで。抽選
申込先 問アイヌ施策課（市役所内／1ページ）☎(211)2277、FAX(218)5153、Eainushisaku@city.sapporo.jp、HP

児童クラブ・児童育成会をご利用ください

各施設の所在地は区民のページをご覧ください。

■児童クラブ

日対4月1日(水)から（日曜、祝・休日、年末年始を除く）。下校時（学校休業日は8時）～19時。小学生。障がいのある児童は事前に応相談。
¥無料。有料時間帯（8時～8時45分、18時～19時）を利用する場合、月額2千円（長期休暇のみの利用は一期間2千円）。その他、傷害保険料として年額千500円程度が必要。
申1月7日(水)から児童会館・ミニ児童会館で配布する申込書を、2月14日(土)まで。
問子ども企画課☎(211)2982、HP

■児童育成会

46カ所。詳しくは直接各施設へお問い合わせください。
問児童育成会運営委員会☎(211)2971

げんキッズフェス

内日児童会館の子どもたちによる音楽の発表など。1月18日(日)10時30分～16時30分。
所サッポロファクトリーアトリウム（中央区北2東4）。
問青少年女性活動協会☎(671)4121

ミニさっぽろパネル展

内小学生が職業を体験するイベントのパネル展。
日所2月6日(金)～13日(金)＝地下街オーロラスクエア、14日(土)～20日(金)＝駅前通地下北1条付近。
問市コールセンター☎(222)4894、HP

滝野自然学園催し

＜①**たきの森のようちえん**＞
内そり滑り。
日2月11日(祝)10時～14時。
対2歳以上の未就学児と保護者20組。
¥1組千800円。1人追加ごとに大人500円、子ども300円。
＜②**たきの森のがっこう**＞
内雪中キャンプ。
日2月21日(土)～22日(日)。
対小学1年～3年20人、小学4年～6年20人。
¥1万3千円。
※①②の申はがきに**上欄必要事項**（氏名、年齢、性別は参加者全員）を記入し、①は2月4日(水)、②は6日(金)（いずれも必着）まで。抽選。HP
申込先 問青少年女性活動協会（〒005-0862南区滝野106滝野自然学園内）☎(591)8780

子育て支援総合センター催し

＜**あそびのぽけっと**＞
内親子のふれあい遊びなど。
日1月18日(日)10時～11時。
対6カ月～11カ月の子と保護者で未受講の方16組。
申1月13日(火)から☎。先着
＜**父親向け講座・積み木遊び**＞
日2月15日(日)13時30分～15時。
対4歳以上の未就学児と父親で未受講の方12組。
申1月23日(金)から☎。先着
申込先 問子育て支援総合センター（中央区南3西7）☎(208)7961

子育てサポートセンター会員登録説明会

内①子育ての支援を受けたい方と②援助したい方のための会員登録説明会。

保育所などのご案内

■新年度の2次入所申し込みの案内

新年度の入園児を追加で募集します。新たに追加される施設は、1/19(月)から区役所の健康・子ども課で配布する一覧表をご覧ください。

入所要件保護者が次のいずれかに該当し、保育できないこと。
①月64時間以上就労、②妊娠、出産、③疾病、心身の障がい、④同居親族の介護、看護、⑤求職活動に専念、⑥就学しているなど。
対¥保育所の入所要件を満たす産休明け（または生後5カ月）～就学前の乳幼児（園により異なる）。費用は世帯状況により異なる。
申4月からの入所を希望する場合、2/24(火)までにお住まいの区の区役所健康・子ども課へ直接。選考あり。
問区役所（1ページ）の健康・子ども課（ただし東区は☎711-3214）、HP

■南区保育・子育て支援センター（ちあふる・みなみ）の開設

保育機能と子育て支援機能を持つ施設です。
利用開始日4/1(水)。
所旧真駒内緑小学校跡利用施設（南区真駒内幸町2）。

＜**小規模保育**＞
対保育所入所要件を満たす産休明け～3歳未満の乳幼児19人。
¥世帯状況により異なる。
申4月からの入所を希望する場合、2/24(火)までにお住まいの区の区役所健康・子ども課へ直接。選考あり。

＜**子育てサロン・子育ての相談など**＞
子育て中の方ならどなたでも利用できます。
日月曜～土曜（祝日、年末年始を除く）9時～17時。
問子育て支援課☎211-2988

広告

日1月27日(火)10時～11時30分。所リンケージプラザ（15ページ）。対①は小学6年までの子を育てている方、②は20歳以上の方。①②合わせて80人。申1月13日(火)から☎。（先着）。託児希望者は同時に申し込み（先着12人）。申込先問子育てサポートセンター☎(272)2415

定山渓自然の村 親子の自然遊び

日対1月20日(火)10時30分～14時30分。幼児と保護者。申1月19日(月)までに☎。申込先問定山渓自然の村（南区定山渓）☎(598)3100

青少年山の家 防災サバイバルキャンプ

日3月14日(土)～15日(日)。対小学3年～6年45人。¥7千円。申はがき、☎。**上欄必要事項**と生年月日、保護者氏名を記入し、2月27日(金)(必着)まで。（抽選）。HP申込先問青少年山の家（〒005-0862南区滝野247）☎(591)0303

親育ち応援団講演会

内子どもに伝えたい生きる力をテーマに講演。日2月7日(土)10時30分～12時。所定道新ホール（中央区大通西3道新ビル内）。700人。申1月15日(木)から市コールセンター☎(222)4894へ。（先着）。HP問生涯学習推進課☎(211)3872

放課後カーリング体験

日所1月5日～3月31日の月曜～金曜（第3月曜、祝日を除く）17時～18時。どうぎんカーリングスタジアム（19ページ）。対¥月・水・金曜＝小学1年～3年、火・木曜＝小学4年～6年。100円。問企画事業課☎(211)3044

暮らし

水道凍結防止啓発イベント

内パネル展や利き水など。日所1月16日(金)、17日(土)10時～19時。駅前通地下北大通交差点広場。問水道局総務課☎(211)7007

安全パワーアップセミナー

内日児童の連れ去り被害の防止法など。3月7日(土)10時～12時、8日(日)14時～16時。所対ちえりあ（15ページ）。5歳～9歳の子と親各50組100人。申☎、FAX、E。**上欄必要事項**を記入し、2月20日(金)までに市コールセンター（1ページ）へ。（抽選）問区政課☎(211)2252

赤十字講習会

＜①救急法基礎・養成＞
内救命・応急手当て。検定あり。日2月14日(土)・15日(日)・21日(土)9時～17時30分。全3回。14日(土)は15時まで。対15歳以上の方30人。¥3千200円。

＜②救急法救急員資格継続＞
日2月22日(日)9時～14時30分。対¥平成24年2月以降に救急員の資格を取得し、2年以上たった方30人。受講期限は資格有効月の末日まで。千円。
※①②の所赤十字会館（中央区北1西5）。
※①②の申往復はがきに**上欄必要事項**と生年月日、性別（②は認定番号、認定年月日も）を記入し、1月30日(金)（いずれも必着）まで。（抽選）申込先問日赤札幌市地区本部（市役所内／1ページ）☎(211)3339

雪の季節のお願い

落氷雪事故にご注意を

冬の人身事故を防ぐため、次のことに注意してください。
①屋根の雪下ろしや氷の除去は早めに行う、②ビルの壁面、窓、看板などは常に点検し、雪や氷は取り除く、③軒下は危険なので歩かない、④落氷雪で周囲に危害を与える恐れがあるときは、屋根に雪止めを設置する、⑤屋根の雪下ろしの際は命綱を使う。
問道路管理課☎211-2452

川への雪捨てや近づくことはやめましょう

川に雪を捨てると水の流れが悪くなり、あふれる原因となります。また、川の周辺の雪や氷は崩れやすく、危険ですので、川には近づかないでください。
問河川管理課☎818-3415